

2018（平成30）年3月7日
2018（平成30）年4月5日（10 選考方法を修正）

リサーチ・アシスタント（RA）の募集について

龍谷大学では2015年4月より、新たな教育研究組織として、大学付属施設の「世界仏教文化研究センター」を設立しました。本センターは、龍谷大学の建学の精神に基づき、仏教を機軸とした国際的な研究拠点を形成し、学術研究の遂行を通じて現代世界の切実な諸課題に答え得る指針を提示することによって、社会への貢献という高等教育機関に与えられた重要な使命の一端を担うことを目的としています。

世界仏教文化研究センターは、基礎研究部門・応用研究部門・国際研究部門の三部門からなります。この度、応用研究部門の運営や研究活動に貢献できる若手のリサーチ・アシスタント（RA）を下記のとおり募集いたします。

記

- 1 募集人数 リサーチ・アシスタント（RA）（応用研究部門）1名
- 2 任用期間 2018年6月1日（予定）～2019年3月31日まで（更新は2回が上限）
- 3 職 務 研究プロジェクトの専任教員、博士研究員の指示のもとに研究補助者として従事する。職務内容には、HP の管理運営、研究成果発信業務、シンポジウム・特別講座・特別講義などプロジェクト事業の運営、年次報告書の作成、プロジェクトに関わる業務処理なども含まれる。
- 4 勤 務 地 龍谷大学 世界仏教文化研究センター（大宮キャンパス白亜館）
〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125番地の1
- 5 勤務時間等 別添「リサーチ・アシスタント（RA）について（龍谷大学リサーチ・アシスタント任用規程）抜粋」準拠
勤務時間 週18時間以内
- 6 応募資格 別添「リサーチ・アシスタント（RA）について（龍谷大学「リサーチ・アシスタント任用規程」抜粋）」準拠。
* 仏教・宗教研究に従事する若手研究者で、応用研究部門の職務に専従できるものが望ましい。
* 情報発信のために必要な外国語能力及びコンピューター操作能力、プロジェクトやユニットに関わる業務処理能力を有するものが望ましい。
- 7 提出締切 2018年4月13日（金）書留郵送にて必着。
- 8 必要書類 応募のために提出された書類は返却いたしません。予めご了承ください。
①履歴書（写真添付のこと）
②研究業績書
③各種スキルについての確認シート
※外国語能力、コンピューター操作能力（ワード、エクセル、パワーポイント、ホームページ管理）、職務に関する実務経験について客観的に分かるように明記してください。
④主要研究論文1篇
⑤推薦書
※推薦書のみ e-mail での提出可。ただし、PDF 形式または送信履歴などにて推薦者本人の署名が確認できるようにすること。
⑥在学証明書
⑦成績証明書[修士課程]
※⑥、⑦の書類については、大学院研究科博士後期課程在学学生のみ要提出。

- 9 提出先 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町 125-1
龍谷大学 世界仏教文化研究センター事務部
世界仏教文化研究センター「RA」係まで（書留郵送にてお願いします。）
- 10 選考方法 当センター運営委員会による書類選考。書類選考通過者には、面接を実施する。
※面接日は、~~2018年4月下旬~~2018年5月1日（火）を予定

*お問い合わせについては、下記の e-mail アドレスまでお願いします。

龍谷大学 研究部（世界仏教文化研究センター）（担当：小野）
e-mail: cswbc@ad.ryukoku.ac.jp

11 その他

<世界仏教文化研究センターの概要>

世界仏教文化研究センターは基礎研究部門・応用研究部門・国際研究部門の三部門で構成され、相互に有機的な連携をとりつつ研究を推進していく。

1) 基礎研究部門(教義的・歴史的・文化学的・文献学的研究)

教理・教学研究、歴史文化研究、本学貴重書他各地の写本・古文献などの研究を進める。恒常的な4研究班と時限的な特定公募研究を設ける。

- ①「親鸞浄土教総合研究班」
- ②「西域総合研究班」
- ③「古典籍・大蔵経総合研究班」
- ④「仏教史・真宗史総合研究班」
- ⑤「特定公募研究」

2) 応用研究部門(社会的諸課題への応答・仏教の現代的意義の追究)

仏教思想を基盤として、現代世界の苦悩に向き合い、仏教教学を応用し、社会の困難を和らげることにつながる実践を産みだす研究に従事する。現代世界において仏教が貢献しうる課題には、教育、医療、ビハーラ活動、グリーンケア、人権擁護、非暴力と平和な世界の構築、生命倫理、環境保護などがある。恒常的な1研究班と時限的な萌芽的公募研究を置く。

3) 国際研究部門(国際的な発信と研究者交流)

仏教文化研究所特別指定研究「仏典翻訳部」の事業を継承しつつ新たな構想のもとに仏典・仏教書の翻訳・出版を進める。E-Journal の刊行などを通じて世界仏教文化研究センター全体に関わる国際的な発信機能を担うとともに、国際シンポジウム開催や外国研究者招聘に係るロジスタックスをも担当する。また、海外諸宗教研究機関と連携して宗教間の対話と交流を推進すると共に、宗教多元社会における宗教間教育(inter-faith education)をテーマとした研究を遂行する。国際性を備えた若手研究者の育成と国際的な研究者交流を推進する部署として、世界仏教文化研究センター国際化のコアに位置づける。

○リサーチ・アシスタント（RA）について（龍谷大学「リサーチ・アシスタント任用規程」抜粋）

（資格について）

RA の資格は、大学院研究科博士後期課程に在籍する学生、又は、それに相当する能力を有すると認められる者（博士号取得者など）とします。

（任用期間について）

RA の任用期間は1年とし、更新を妨げないものとします。

ただし、RA が所属する研究プロジェクト等の存続期間を超えないものとします。

（職務について）

RA は、研究プロジェクト等の専任研究員又は専任教員の指示のもとに研究補助者として従事することを職務とします。

（勤務時間等について）

RA の1週間当たりの勤務時間は、原則として18時間以内とし、1日の勤務時間は7時間を上限とします。

（給与について）

RA の給与は、時給3,000円を支給します。

また、出張を命じられた勤務日の給与については、勤務時間にかかわらず1日6,000円とします。

（通勤手当について）

RA に、申請に基づき通勤手当を実費支給します。

ただし、その支給額は1ヶ月30,000円を上限とします。（RA が本学大学院生の場合は、通勤手当を支給しません。）

以 上